

令和 5 年度 病院事業決算状況

都道府県名 熊本県

総務省

— 目次 —

市町村・組合名	病院名	ページ
-	こころの医療センター	2
熊本市	熊本市民病院	3
熊本市	植木病院	4
荒尾市	荒尾市立有明医療センター	5
水俣市	国保水俣市立総合医療センター	6
山鹿市	山鹿市民医療センター	7
上天草市	上天草総合病院	8
宇城市	宇城市民病院	9
阿蘇市	阿蘇医療センター	10
天草市	天草市立牛深市民病院	11
天草市	天草市立栖本病院	12
天草市	国民健康保険 天草市立 新和病院	13
天草市	河浦病院	14
和水町	和水町立病院	15
山都町	山都町包括医療センターそよ う病院	16
小国郷公立病院組合	小国公立病院	17
球磨郡公立多良木病院企 業団	多良木病院	18

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院															
				熊本県																		
市町村・組合名																						
病院名		こころの医療センター																				
施設及び業務概況等																						
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I																			
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当																			
建物面積	11,975 m ²	不採算地区中核病院	非該当																			
診療科数	4	指定病院の状況	臨																			
許可公営企業		看護配置	15：1																			
DPC対象病院	-	経営形態	直営																			
		類似区分	精神病院																			
損益計算書						(千円・%)																
区分		決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均																	
総収益		1,630,008																				
1 経常収益		1,629,925																				
(1) 医業収益		541,125																				
(うち修正医業収益)		527,393																				
① 入院収益		395,629																				
② 外来収益		128,616																				
診療収入計		524,245																				
③ 繰延運営権対価収益		-																				
④ 運営権者更新投資収益		-																				
⑤ その他医業収益		16,880																				
(うち他会計負担金)		13,732																				
(2) 医業外収益		1,088,800																				
(うち国・都道府県補助金)		191,772																				
(うち他会計補助・負担金)		855,528																				
(うち長期前受金戻入)		37,365																				
(うち資本費繰入収益)		-																				
(3) 特別利益		83																				
(うち他会計繰入金)		-																				
総費用		1,486,691																				
2 経常費用		1,486,469																				
(1) 医業費用		1,456,394																				
① 職員給与費		905,208	167.3	58.7	104.5																	
② 材料費		53,186	9.8	26.9	9.7																	
(うち薬品費)		40,441	7.5	14.8	6.5																	
(うち薬品費以外の医薬材料費)		12,310	2.3	11.7	1.6																	
③ 減価償却費		180,811	33.4	8.5	12.8																	
④ 経費		310,433	57.4	21.5	34.3																	
(うち委託料)		187,102	34.6	11.5	15.4																	
⑤ 研究研修費		6,275																				
⑥ 資産減耗費		481																				
(2) 医業外費用		30,075																				
(うち支払利息)		30,051	5.6	0.9	2.2																	
(3) 特別損失		222																				
損益	経常損益	143,456																				
	純損益	143,317																				
累積欠損金		-																				
経常収支比率		109.7		96.5	98.6																	
医業収支比率		37.2		86.0	61.2																	
修正医業収支比率		36.2		83.2	58.7																	
他会計繰入金対経常収益比率		53.3		11.5	34.5																	
他会計繰入金対医業収益比率		160.6		13.7	57.7																	
他会計繰入金対総収益比率		53.3		11.5	33.3																	
実質収益対経常費用比率		51.2		85.4	64.6																	
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。																						

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	-	-	-	-	
療養	-	-	-	-	
結核	10	-	-	-	
精神	190	37.6	42.0	46.6	
感染症	-	-	-	-	
計	200	35.7	39.9	44.3	
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-	

貸借対照表		(千円)
区分		決算額
資産合計		6,325,658
1 固定資産		3,578,369
(1) 有形固定資産		3,578,129
(2) 無形固定資産		-
(3) 投資その他の資産		240
2 流動資産		2,747,289
(1) 現金及び預金		2,609,546
(2) 未収金及び未収収益		134,438
(3) 貸倒引当金(△)		633
(4) 貯蔵品		3,937
3 繰延資産		-
負債合計		3,250,454
1 固定負債		1,855,093
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		1,201,592
(2) その他の企業債		-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		653,501
(6) リース債務		-
2 流動負債		512,304
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		356,106
(2) その他の企業債		-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		80,305
(6) リース債務		-
(7) 一時借入金		-
(8) 未払金及び未払費用		69,606
(9) 前受金及び前受収益		-
3 繰延収益		883,057
(1) 長期前受金		1,443,669
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		560,612
(3) 繰延運営権対価		-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-
(5) 運営権者更新投資		-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-
資本合計		3,075,204
1 資本金		2,089,987
2 剰余金		985,217
(1) 資本剰余金		1,550
(2) 利益剰余金		983,667
負債・資本合計		6,325,658
不良債務		-
実質資金不足額		-
資本不足額(△)		-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-
備考		

設立団体の状況		
人口(人)		1,738,301
決算規模(千円)		903,825,031
標準財政規模(千円)		440,447,592
財政力指数		0.39719
経常収支比率(%)		91.5
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)		8.3
将来負担比率(%)		217.0

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	869,260	869,260
資本勘定繰入	226,197	237,207
計	1,095,457	1,106,467

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名		熊本市			
病院名		熊本市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透I未訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	39,810㎡	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	31	指定病院の状況	救臨感地輪		
許可公営企業	許可	看護配置	10：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上～400床未満		

※特殊診療機能欄		ド…人間ドック		透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
※指定病院の状況欄		救…救急告示病院		臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
		地…地域医療支援病院		特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	380	91.7	81.6	79.0	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	8	61.2	49.7	63.5	
計	388	91.0	80.9	78.7	
平均在院日数(一般病床のみ)		11.6	11.3	12.4	

貸借対照表		(千円)
区分		決算額
資産合計		30,768,071
1 固定資産		19,854,617
(1) 有形固定資産		18,390,138
(2) 無形固定資産		203,360
(3) 投資その他の資産		1,261,119
2 流動資産		10,913,454
(1) 現金及び預金		8,014,022
(2) 未収金及び未収収益		2,847,865
(3) 貸倒引当金(△)		17,352
(4) 貯蔵品		68,918
3 繰延資産		-
負債合計		41,380,553
1 固定負債		30,443,178
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		15,527,955
(2) その他の企業債		11,173,537
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		3,741,686
(6) リース債務		-
2 流動負債		3,414,633
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		1,150,253
(2) その他の企業債		491,256
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		469,364
(6) リース債務		-
(7) 一時借入金		-
(8) 未払金及び未払費用		1,212,110
(9) 前受金及び前受収益		-
3 繰延収益		7,522,742
(1) 長期前受金前受金		13,068,347
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		5,545,605
(3) 繰延運営権対価		-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-
(5) 運営権者更新投資		-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-
資本合計		-10,612,482
1 資本金		4,289,605
2 剰余金		-14,902,087
(1) 資本金剰余金		700,979
(2) 利益剰余金		-15,603,066
負債・資本合計		30,768,071
不良債務		-
実質資金不足額		-
資本不足額(△)		10,612,482
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		3,089,740
備考	当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

設立団体の状況		
人口(人)	738,865	
決算規模(千円)	405,529,703	
標準財政規模(千円)	207,948,832	
財政力指数	0.69	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	
	実質公債費比率(%)	5.5
	将来負担比率(%)	92.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	880,375	897,728
資本勘定繰入	361,510	361,510
計	1,241,885	1,259,238

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	112.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	2,524,463
地財法上の資金不足比率(%)	18.2

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

※特殊診療機能欄 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	380	91.7	81.6	79.0	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	8	61.2	49.7	63.5	
計	388	91.0	80.9	78.7	
平均在院日数(一般病床のみ)		11.6	11.3	12.4	

貸借対照表		(千円)
区分		決算額
資産合計		30,768,071
1 固定資産		19,854,617
(1) 有形固定資産		18,390,138
(2) 無形固定資産		203,360
(3) 投資その他の資産		1,261,119
2 流動資産		10,913,454
(1) 現金及び預金		8,014,022
(2) 未収金及び未収収益		2,847,865
(3) 貸倒引当金(△)		17,352
(4) 貯蔵品		68,918
3 繰延資産		-
負債合計		41,380,553
1 固定負債		30,443,178
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		15,527,955
(2) その他の企業債		11,173,537
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		3,741,686
(6) リース債務		-
2 流動負債		3,414,633
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		1,150,253
(2) その他の企業債		491,256
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		469,364
(6) リース債務		-
(7) 一時借入金		-
(8) 未払金及び未払費用		1,212,110
(9) 前受金及び前受収益		-
3 繰延収益		7,522,742
(1) 長期前受金		13,068,347
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		5,545,605
(3) 繰延運営権対価		-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-
(5) 運営権者更新投資		-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-
資本合計		-10,612,482
1 資本金		4,289,605
2 剰余金		-14,902,087
(1) 資本剰余金		700,979
(2) 利益剰余金		-15,603,066
負債・資本合計		30,768,071
不良債務		-
実質資金不足額		-
資本不足額(△)		10,612,482
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		3,089,740
備考	当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

設 立 団 体 の 状 況		
人 口 (人)	738,865	
決 算 規 模 (千円)	405,529,703	
標 準 財 政 規 模 (千円)	207,948,832	
財 政 力 指 数	0.69	
経 常 収 支 比 率 (%)	93.0	
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	連 結 実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	実 質 公 債 費 比 率 (%)	5.5
	将 来 負 担 比 率 (%)	92.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	880,375	897,728
資本勘定繰入	361,510	361,510
計	1,241,885	1,259,238

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	112.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	2,524,463
地財法上の資金不足比率(%)	18.2

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				熊本県									
市町村・組合名		熊本市											
病院名		植木病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド										
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当										
建物面積	10,564㎡	不採算地区中核病院											
診療科数	8	指定病院の状況	救臨輪										
許可公営企業	許可	看護配置	10：1										
DPC対象病院	対象	経営形態	直営										
		類似区分	100床以上～200床未満										

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,117,933			
1 経常収益	2,045,829			
(1) 医業収益	1,497,664			
(うち修正医業収益)	1,378,769			
① 入院収益	1,037,671			
② 外来収益	260,697			
診療収入計	1,298,368			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	199,296			
(うち他会計負担金)	118,895			
(2) 医業外収益	548,165			
(うち国・都道府県補助金)	295,009			
(うち他会計補助・負担金)	178,229			
(うち長期前受金戻入)	70,114			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	72,104			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,072,846			
2 経常費用	2,055,533			
(1) 医業費用	1,970,602			
① 職員給与費	1,158,255	77.3	58.7	67.7
② 材料費	154,177	10.3	26.9	18.3
(うち薬品費)	69,450	4.6	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	77,308	5.2	11.7	9.1
③ 減価償却費	133,877	8.9	8.5	10.3
④ 経費	518,430	34.6	21.5	29.4
(うち委託料)	260,318	17.4	11.5	13.6
⑤ 研究研修費	2,629			
⑥ 資産減耗費	3,234			
(2) 医業外費用	84,931			
(うち支払利息)	23,138	1.5	0.9	1.1
(3) 特別損失	17,313			
損益	経常損益	-9,704		
	純損益	45,087		
累積欠損金	459,244			
経常収支比率	99.5		96.5	95.4
医業収支比率	76.0		86.0	79.1
修正医業収支比率	70.0		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	14.5		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	19.8		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	14.0		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	85.1		85.4	79.2

貸借対照表 (千円)	
区分	決算額
資産合計	30,768,071
1 固定資産	19,854,617
(1) 有形固定資産	18,390,138
(2) 無形固定資産	203,360
(3) 投資その他の資産	1,261,119
2 流動資産	10,913,454
(1) 現金及び預金	8,014,022
(2) 未収金及び未収収益	2,847,865
(3) 貸倒引当金(△)	17,352
(4) 貯蔵品	68,918
3 繰延資産	-
負債合計	41,380,553
1 固定負債	30,443,178
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	15,527,955
(2) その他の企業債	11,173,537
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	3,741,686
(6) リース債務	-
2 流動負債	3,414,633
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,150,253
(2) その他の企業債	491,256
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	469,364
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	1,212,110
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	7,522,742
(1) 長期前受金	13,068,347
(2) 長期前受金収益化累計額(△)	5,545,605
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)	-
資本合計	-10,612,482
1 資本金	4,289,605
2 剰余金	-14,902,087
(1) 資本剰余金	700,979
(2) 利益剰余金	-15,603,066
負債・資本合計	30,768,071
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(△)	10,612,482
資本不足額（繰延収益控除後）(△)	3,089,740
備考	当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

設立団体の状況		
人口(人)	738,865	
決算規模(千円)	405,529,703	
標準財政規模(千円)	207,948,832	
財政力指数	0.69	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.5
	将来負担比率(%)	92.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	290,863	297,124
資本勘定繰入	141,836	141,836
計	432,699	438,960

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	112.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	2,524,463
地財法上の資金不足比率(%)	18.2

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)

都道府県名

熊本県

市町村・組合名

荒尾市

病院名

荒尾市立有明医療センター

施設及び業務概況等

法適用区分

条例全部

特殊診療機能

ド透I未訓ガ

病院区分

一般病院

不採算地区病院

建物面積

28,014㎡

不採算地区中核病院

第2種該当

診療科数

28

指定病院の状況

救臨が感災地輪

許可公営企業

看護配置

7：1

DPC対象病院

対象

経営形態

直営

類似区分

200床以上～300床未満

※特殊診療機能欄

ド…人間ドック透…人工透析I…ICU・CCU未…NICU・未熟児室訓…運動機能訓練室ガ…ガン(放射線)診療

※指定病院の状況欄

救…救急告示病院臨…臨床研修病院が…がん診療連携拠点病院感…感染症指定医療機関へ…へき地医療拠点病院災…災害拠点病院

地…地域医療支援病院特…特定機能病院輪…病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分

病床数

令和5年度

令和4年度

令和3年度

一般

270

72.8

71.5

71.7

療養

-

-

-

-

結核

-

-

-

-

精神

-

-

-

-

感染症

4

14.7

34.1

42.1

計

274

72.0

70.9

71.3

平均在院日数(一般病床のみ)

13.5

13.8

14.2

貸借対照表

(千円)

区分

決算額

資産合計

17,919,256

1固定資産

14,393,526

(1)有形固定資産

13,436,682

(2)無形固定資産

2,109

(3)投資その他の資産

954,735

2流動資産

3,525,730

(1)現金及び預金

2,252,964

(2)未収金及び未収収益

1,232,869

(3)貸倒引当金(△)

12,589

(4)貯蔵品

52,486

3繰延資産

-

負債合計

16,882,119

1固定負債

14,228,239

(1)建設改良費等の財源に充てるための企業債

13,005,416

(2)その他の企業債

-

(3)建設改良費等の財源に充てるための長期借入金

-

(4)その他の長期借入金

-

(5)引当金

1,222,823

(6)リース債務

-

2流動負債

2,326,558

(1)建設改良費等の財源に充てるための企業債

581,813

(2)その他の企業債

-

(3)建設改良費等の財源に充てるための長期借入金

-

(4)その他の長期借入金

-

(5)引当金

272,801

(6)リース債務

-

(7)一時借入金

-

(8)未払金及び未払費用

1,441,761

(9)前受金及び前受収益

-

3繰延収益

327,322

(1)長期前受金

522,871

(2)長期前受金収益化累計額(△)

195,549

(3)繰延運営権対価

-

(4)繰延運営権対価収益化累計額(△)

-

(5)運営権者更新投資

-

(6)運営権者更新投資収益化累計額(△)

-

資本合計

1,037,137

1資本金

1,417,906

2剰余金

-380,769

(1)資本剰余金

43,270

(2)利益剰余金

-424,039

負債・資本合計

17,919,256

不良債務

-

実質資金不足額

-

資金不足額(△)

-

資本不足額(繰延収益控除後)(△)

-

備考

損益計算書

(千円・%)

区分

決算額

費用
医業収益

全国平均

類似平均

総収益

7,037,405

1経常収益

7,029,998

(1)医業収益

6,337,729

(うち修正医業収益)

6,102,488

①入院収益

4,005,560

②外来収益

1,903,885

診療収入計

5,909,445

③繰延運営権対価収益

-

④運営権者更新投資収益

-

⑤その他医業収益

428,284

(うち他会計負担金)

235,241

(2)医業外収益

692,269

(うち国・都道府県補助金)

286,530

(うち他会計補助・負担金)

210,293

(うち長期前受金戻入)

63,102

(うち資本費繰入収益)

83,765

(3)特別利益

7,407

(うち他会計繰入金)

-

総費用

8,308,395

2経常費用

7,852,300

(1)医業費用

7,289,826

①職員給与費

4,002,586

63.2

58.7

63.9

②材料費

1,600,572

25.3

26.9

21.1

(うち薬品費)

991,747

15.6

14.8

10.6

(うち薬品費以外の医薬材料費)

550,417

8.7

11.7

10.2

③減価償却費

267,276

4.2

8.5

9.3

④経費

1,402,346

22.1

21.5

28.2

(うち委託料)

789,347

12.5

11.5

14.0

⑤研究研修費

17,046

⑥資産減耗費

-

(2)医業外費用

562,474

(うち支払利息)

82,457

1.3

0.9

1.0

(3)特別損失

456,095

損益

経常損益

-822,302

純損益

-1,270,990

累積欠損金

424,039

経常収支比率

89.5

96.5

93.2

医業収支比率

86.9

86.0

81.2

修正医業収支比率

83.7

83.2

77.9

他会計繰入金対経常収益比率

6.3

11.5

13.2

他会計繰入金対医業収益比率

7.0

13.7

16.1

他会計繰入金対総収益比率

6.3

11.5

13.3

実質収益対経常費用比率

83.9

85.4

80.9

備考：

「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名		水俣市			
病院名		国保水俣市立総合医療センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院			
建物面積	29,327㎡	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	20	指定病院の状況	救臨感災地輪		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	対象	経営形態	直営		
		類似区分	300床以上～400床未満		

※特殊診療機能欄					ド…人間ドック	透…人工透析	I…ICU・CCU	未…NICU・未熟児室	訓…運動機能訓練室	ガ…ガン(放射線)診療
※指定病院の状況欄					救…救急告示病院	臨…臨床研修病院	が…がん診療連携拠点病院	感…感染症指定医療機関	へ…へき地医療拠点病院	災…災害拠点病院
					地…地域医療支援病院	特…特定機能病院	輪…病院群輪番制病院			

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	357	61.8	62.9	67.2	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	4	41.8	5.8	7.5	
計	361	61.6	62.2	66.6	
平均在院日数(一般病床のみ)		17.7	17.1	17.7	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				13,372,290	
1 固定資産				5,725,518	
(1) 有形固定資産				5,110,099	
(2) 無形固定資産				1,485	
(3) 投資その他の資産				613,934	
2 流動資産				7,646,772	
(1) 現金及び預金				6,522,174	
(2) 未収金及び未収収益				1,066,549	
(3) 貸倒引当金(△)				2,021	
(4) 貯蔵品				60,070	
3 繰延資産				-	
負債合計				6,369,199	
1 固定負債				4,044,319	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				2,020,278	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				2,024,041	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				1,435,107	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				487,196	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				290,901	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				638,048	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				889,773	
(1) 長期前受金				1,831,383	
(2) 長期前受金収益化累計額(△)				941,610	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)				-	
資本合計				7,003,091	
1 資本金				2,049,818	
2 剰余金				4,953,273	
(1) 資本剰余金				14,204	
(2) 利益剰余金				4,939,069	
負債・資本合計				13,372,290	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額(△)				-	
資本不足額(繰延収益控除後)(△)				-	
備考					

他会計からの繰入状況(千円)			
区分	基準額	実繰入額	
収益勘定繰入	452,279	257,525	
資本勘定繰入	231,210	144,746	
計	683,489	402,271	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。				
---	--	--	--	--

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院								
				熊本県											
市町村・組合名		山鹿市													
病院名		山鹿市民医療センター													
施設及び業務概況等															
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓												
病院区分	一般病院	不採算地区病院													
建物面積	16,198㎡	不採算地区中核病院	第2種該当												
診療科数	19	指定病院の状況	救臨が感災地輪												
許可公営企業		看護配置	7：1												
DPC対象病院	対象	経営形態	直営												
		類似区分	200床以上～300床未満												

病床利用率・平均在院日数(%)・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	197	53.4	56.6	60.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	109.1	69.4	56.3
計	201	54.5	56.9	60.3
平均在院日数(一般病床のみ)		17.3	17.5	15.4

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		4,116,374		
1 固定資産		3,328,487		
(1) 有形固定資産		3,307,058		
(2) 無形固定資産		-		
(3) 投資その他の資産		21,429		
2 流動資産		787,887		
(1) 現金及び預金		187,443		
(2) 未収金及び未収収益		598,299		
(3) 貸倒引当金(△)		38,958		
(4) 貯蔵品		41,103		
3 繰延資産		-		
負債合計		4,115,667		
1 固定負債		2,732,223		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		1,847,137		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		300,000		
(5) 引当金		585,086		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		1,226,491		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		273,748		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		100,000		
(5) 引当金		155,500		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		400,000		
(8) 未払金及び未払費用		261,643		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		156,953		
(1) 長期前受金		363,390		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		206,437		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		707		
1 資本金		174,118		
2 剰余金		-173,411		
(1) 資本剰余金		103,795		
(2) 利益剰余金		-277,206		
負債・資本合計		4,116,374		
不良債務		164,856		
実質資金不足額		164,856		
資本不足額(△)		-		
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-		
備考				

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,607,686			
1 経常収益	3,602,592			
(1) 医業収益	2,905,588			
(うち修正医業収益)	2,889,362			
① 入院収益	2,021,911			
② 外来収益	739,684			
診療収入計	2,761,595			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	143,993			
(うち他会計負担金)	16,226			
(2) 医業外収益	697,004			
(うち国・都道府県補助金)	170,266			
(うち他会計補助・負担金)	281,173			
(うち長期前受金戻入)	38,605			
(うち資本費繰入収益)	190,787			
(3) 特別利益	5,094			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,037,286			
2 経常費用	4,002,977			
(1) 医業費用	3,832,607			
① 職員給与費	2,205,477	75.9	58.7	63.9
② 材料費	724,396	24.9	26.9	21.1
(うち薬品費)	350,756	12.1	14.8	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	342,466	11.8	11.7	10.2
③ 減価償却費	338,501	11.6	8.5	9.3
④ 経費	548,873	18.9	21.5	28.2
(うち委託料)	275,283	9.5	11.5	14.0
⑤ 研究研修費	7,273			
⑥ 資産減耗費	8,087			
(2) 医業外費用	170,370			
(うち支払利息)	16,363	0.6	0.9	1.0
(3) 特別損失	34,309			
損益	経常損益	-400,385		
	純損益	-429,600		
累積欠損金		309,054		
経常収支比率		90.0	96.5	93.2
医業収支比率		75.8	86.0	81.2
修正医業収支比率		75.4	83.2	77.9
他会計繰入金対経常収益比率		8.3	11.5	13.2
他会計繰入金対医業収益比率		10.2	13.7	16.1
他会計繰入金対総収益比率		8.2	11.5	13.3
実質収益対経常費用比率		82.6	85.4	80.9

備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。	
---	--

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	281,173	297,399
資本勘定繰入	190,787	190,787
計	471,960	488,186

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	164,856	5.7
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	174,553
地財法上の資金不足比率(%)	6.0

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				熊本県									
市町村・組合名		上天草市											
病院名		上天草総合病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓										
病院区分	一般病院	不採算地区病院											
建物面積	11,805㎡	不採算地区中核病院	第1種該当										
診療科数	24	指定病院の状況	救臨へ災輪										
許可公営企業		看護配置	10：1										
DPC対象病院	対象	経営形態	直営										
		類似区分	100床以上～200床未満										

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	149	76.8	74.3	72.8
療養	46	86.5	91.6	97.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	195	79.1	78.4	78.7
平均在院日数(一般病床のみ)		23.8	17.0	14.9

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		6,090,750		
1 固定資産		3,971,142		
(1) 有形固定資産		3,953,820		
(2) 無形固定資産		3,402		
(3) 投資その他の資産		13,920		
2 流動資産		2,119,608		
(1) 現金及び預金		1,466,186		
(2) 未収金及び未収収益		515,722		
(3) 貸倒引当金(△)		2,178		
(4) 貯蔵品		21,649		
3 繰延資産		-		
負債合計		2,553,023		
1 固定負債		1,836,760		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		1,407,502		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		429,258		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		585,485		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		206,484		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		168,087		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		192,931		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		130,778		
(1) 長期前受金		356,978		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		226,200		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		3,537,727		
1 資本金		3,416,462		
2 剰余金		121,265		
(1) 資本剰余金		70,262		
(2) 利益剰余金		51,003		
負債・資本合計		6,090,750		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額(△)		-		
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-		
備考				

損益計算書(千円・％)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,942,374			
1 経常収益	3,942,374			
(1) 医業収益	3,189,492			
(うち修正医業収益)	3,110,496			
① 入院収益	2,007,898			
② 外来収益	903,102			
診療収入計	2,911,000			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	278,492			
(うち他会計負担金)	78,996			
(2) 医業外収益	752,882			
(うち国・都道府県補助金)	140,290			
(うち他会計補助・負担金)	134,534			
(うち長期前受金戻入)	18,813			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,804,029			
2 経常費用	3,803,948			
(1) 医業費用	2,907,583			
① 職員給与費	1,840,273	57.7	58.7	67.7
② 材料費	438,636	13.8	26.9	18.3
(うち薬品費)	160,757	5.0	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	226,966	7.1	11.7	9.1
③ 減価償却費	197,070	6.2	8.5	10.3
④ 経費	392,935	12.3	21.5	29.4
(うち委託料)	131,150	4.1	11.5	13.6
⑤ 研究研修費	5,429			
⑥ 資産減耗費	33,240			
(2) 医業外費用	896,365			
(うち支払利息)	631	-	0.9	1.1
(3) 特別損失	81			
損益	経常損益	138,426		
	純損益	138,345		
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.6		96.5	95.4
医業収支比率	109.7		86.0	79.1
修正医業収支比率	107.0		83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率	5.4		11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率	6.7		13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率	5.4		11.5	17.1
実質収益対経常費用比率	98.0		85.4	79.2

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	242,947	213,530
資本勘定繰入	80,486	68,269
計	323,433	281,799

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院									
				熊本県												
市町村・組合名		宇城市														
病院名		宇城市民病院														
施設及び業務概況等																
法適用区分	当然財務	特殊診療機能														
病院区分	一般病院	不採算地区病院														
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院														
診療科数	-	指定病院の状況														
許可公営企業		看護配置	否													
DPC対象病院	-	経営形態	直営													
		類似区分	50床未満													
損益計算書						(千円・%)										
区分		決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均											
総収益		81														
1 経常収益		81														
(1) 医業収益		-														
(うち修正医業収益)		-														
① 入院収益		-														
② 外来収益		-														
診療収入計		-														
③ 繰延運営権対価収益		-														
④ 運営権者更新投資収益		-														
⑤ その他医業収益		-														
(うち他会計負担金)		-														
(2) 医業外収益		81														
(うち国・都道府県補助金)		-														
(うち他会計補助・負担金)		81														
(うち長期前受金戻入)		-														
(うち資本費繰入収益)		-														
(3) 特別利益		-														
(うち他会計繰入金)		-														
総費用		81														
2 経常費用		81														
(1) 医業費用		-														
① 職員給与費		-	-	58.7	89.5											
② 材料費		-	-	26.9	13.4											
(うち薬品費)		-	-	14.8	7.2											
(うち薬品費以外の医薬材料費)		-	-	11.7	5.5											
③ 減価償却費		-	-	8.5	14.0											
④ 経費		-	-	21.5	46.3											
(うち委託料)		-	-	11.5	22.2											
⑤ 研究研修費		-														
⑥ 資産減耗費		-														
(2) 医業外費用		81														
(うち支払利息)		81	-	0.9	1.0											
(3) 特別損失		-														
損益	経常損益		-													
	純損益		-													
累積欠損金		-														
経常収支比率		100.0		96.5	97.3											
医業収支比率		-		86.0	60.9											
修正医業収支比率		-		83.2	56.2											
他会計繰入金対経常収益比率		100.0		11.5	35.0											
他会計繰入金対医業収益比率		-		13.7	59.4											
他会計繰入金対総収益比率		100.0		11.5	35.0											
実質収益対経常費用比率		-		85.4	63.3											
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。																

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	-	-	19.3	34.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	19.3	34.8
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.6	21.0

貸借対照表		(千円)
区分		決算額
資産合計		-
1 固定資産		-
(1) 有形固定資産		-
(2) 無形固定資産		-
(3) 投資その他の資産		-
2 流動資産		-
(1) 現金及び預金		-
(2) 未収金及び未収収益		-
(3) 貸倒引当金(△)		-
(4) 貯蔵品		-
3 繰延資産		-
負債合計		-
1 固定負債		-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		-
(2) その他の企業債		-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		-
(6) リース債務		-
2 流動負債		-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		-
(2) その他の企業債		-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-
(4) その他の長期借入金		-
(5) 引当金		-
(6) リース債務		-
(7) 一時借入金		-
(8) 未払金及び未払費用		-
(9) 前受金及び前受収益		-
3 繰延収益		-
(1) 長期前受金		-
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		-
(3) 繰延運営権対価		-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-
(5) 運営権者更新投資		-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-
資本合計		-
1 資本金		-
2 剰余金		-
(1) 資本剰余金		-
(2) 利益剰余金		-
負債・資本合計		-
不良債務		-
実質資金不足額		-
資本不足額(△)		-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-
備考		

設立団体の状況		
人口(人)		57,032
決算規模(千円)		35,741,796
標準財政規模(千円)		18,292,778
財政力指数		0.40
経常収支比率(%)		96.1
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
実質公債費比率(%)		10.7
将来負担比率(%)		23.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	40	81
資本勘定繰入	5,153	10,306
計	5,193	10,387

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名		阿蘇市			
病院名		阿蘇医療センター			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	11,316㎡	不採算地区中核病院	第2種該当		
診療科数	21	指定病院の状況	救臨が感へ災輪		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

※特殊診療機能欄 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 ※指定病院の状況欄 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院					
病床利用率・平均在院日数（％・日）					
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	120	47.2	42.5	48.9	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	4	0.8	63.2	22.5	
計	124	45.7	43.2	48.0	
平均在院日数（一般病床のみ）		15.0	16.9	15.5	

貸借対照表（千円）				
区分		決算額		
資産合計		4,792,357		
1 固定資産		3,715,626		
(1) 有形固定資産		3,715,626		
(2) 無形固定資産		-		
(3) 投資その他の資産		-		
2 流動資産		991,986		
(1) 現金及び預金		601,759		
(2) 未収金及び未収収益		383,900		
(3) 貸倒引当金(△)		2,988		
(4) 貯蔵品		9,315		
3 繰延資産		84,745		
負債合計		4,967,094		
1 固定負債		3,637,146		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		2,804,579		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		548,667		
(5) 引当金		283,900		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		552,652		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		185,312		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		62,763		
(5) 引当金		82,731		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		221,684		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		777,296		
(1) 長期前受金		1,842,750		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		1,065,454		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		-174,737		
1 資本金		1,445,377		
2 剰余金		-1,620,114		
(1) 資本剰余金		201,330		
(2) 利益剰余金		-1,821,444		
負債・資本合計		4,792,357		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額(△)		174,737		
資本不足額（繰延収益控除後）(△)		-		
備考				

設立団体の状況		
人口(人)	24,930	
決算規模(千円)	17,971,639	
標準財政規模(千円)	10,142,532	
財政力指数	0.34	
経常収支比率(%)	92.9	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.9
	将来負担比率(%)	54.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	428,660	415,055
資本勘定繰入	87,203	87,203
計	515,863	502,258

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	106.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

損益計算書（千円・％）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,376,565			
1 経常収益	2,376,437			
(1) 医業収益	1,724,663			
(うち修正医業収益)	1,638,012			
①入院収益	832,611			
②外来収益	728,052			
診療収入計	1,560,663			
③繰延運営権対価収益	-			
④運営権者更新投資収益	-			
⑤その他医業収益	164,000			
(うち他会計負担金)	86,651			
(2) 医業外収益	651,774			
(うち国・都道府県補助金)	166,199			
(うち他会計補助・負担金)	328,404			
(うち長期前受金戻入)	143,325			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	128			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,756,076			
2 経常費用	2,748,183			
(1) 医業費用	2,604,689			
①職員給与費	1,262,234	73.2	58.7	67.7
②材料費	371,050	21.5	26.9	18.3
(うち薬品費)	203,692	11.8	14.8	8.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	148,818	8.6	11.7	9.1
③減価償却費	217,391	12.6	8.5	10.3
④経費	749,670	43.5	21.5	29.4
(うち委託料)	418,111	24.2	11.5	13.6
⑤研究研修費	4,344			
⑥資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	143,494			
(うち支払利息)	35,895	2.1	0.9	1.1
(3) 特別損失	7,893			
損益	経常損益	-371,746		
	純損益	-379,511		
累積欠損金		1,829,162		
経常収支比率		86.5	96.5	95.4
医業収支比率		66.2	86.0	79.1
修正医業収支比率		62.9	83.2	74.9
他会計繰入金対経常収益比率		17.5	11.5	17.0
他会計繰入金対医業収益比率		24.1	13.7	21.8
他会計繰入金対総収益比率		17.5	11.5	17.1
実質収益対経常費用比率		71.4	85.4	79.2

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名		天草市			
病院名		天草市立牛深市民病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	10,225㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	10	指定病院の状況	救輪		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	100床以上～200床未満		

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	85	59.0	60.8	56.2
療養	33	70.8	84.7	85.7
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	118	62.3	67.5	64.4
平均在院日数(一般病床のみ)		16.5	15.0	15.7

貸借対照表(千円)			
区分		決算額	
資産合計		10,608,179	
1 固定資産		7,238,599	
(1) 有形固定資産		4,717,843	
(2) 無形固定資産		860	
(3) 投資その他の資産		2,519,896	
2 流動資産		3,369,580	
(1) 現金及び預金		2,770,756	
(2) 未収金及び未収収益		542,045	
(3) 貸倒引当金(△)		5,816	
(4) 貯蔵品		23,890	
3 繰延資産		-	
負債合計		4,727,320	
1 固定負債		2,549,968	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		1,503,783	
(2) その他の企業債		-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-	
(4) その他の長期借入金		-	
(5) 引当金		1,046,185	
(6) リース債務		-	
2 流動負債		811,378	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		305,256	
(2) その他の企業債		-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-	
(4) その他の長期借入金		-	
(5) 引当金		135,943	
(6) リース債務		-	
(7) 一時借入金		-	
(8) 未払金及び未払費用		367,026	
(9) 前受金及び前受収益		-	
3 繰延収益		1,365,974	
(1) 長期前受金		2,558,141	
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		1,192,167	
(3) 繰延運営権対価		-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-	
(5) 運営権者更新投資		-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-	
資本合計		5,880,859	
1 資本金		3,538,961	
2 剰余金		2,341,898	
(1) 資本剰余金		-	
(2) 利益剰余金		2,341,898	
負債・資本合計		10,608,179	
不良債務		-	
実質資金不足額		-	
資本不足額(△)		-	
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-	
備考			

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。		
---	--	--

設立団体の状況		
人口(人)	75,783	
決算規模(千円)	58,852,685	
標準財政規模(千円)	30,471,288	
財政力指数	0.28	
経常収支比率(％)	91.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(％)	-
	連結実質赤字比率(％)	
	実質公債費比率(％)	9.5
	将来負担比率(％)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	542,390	247,002
資本勘定繰入	114,437	81,358
計	656,827	328,360

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

設 立 団 体 の 状 況	
人 口 (人)	
75,783	
決 算 規 模 (千円)	
58,852,685	
標 準 財 政 規 模 (千円)	
30,471,288	
財 政 力 指 数	
0.28	
経 常 収 支 比 率 (%)	
91.7	
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)
	-
	連 結 実 質 赤 字 比 率 (%)
	-
実 質 公 債 費 比 率 (%)	
9.5	
将 来 負 担 比 率 (%)	
-	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	542,390	247,002
資本勘定繰入	114,437	81,358
計	656,827	328,360

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

- 備考：
- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 - 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
 - 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
 - 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)			都 道 府 県 名
			熊本県
市町村・組合名	天草市		
病 院 名	天草市立栖本病院		
施 設 及 び 業 務 概 況 等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,491 ㎡	不採算地区中核病院	
診療科数	5	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	13：1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	567,941			
1 経常収益	567,941			
(1) 医業収益	333,951			
(うち修正医業収益)	296,461			
①入院収益	156,028			
②外来収益	118,197			
診療収入計	274,225			
③繰延運営権対価収益	-			
④運営権者更新投資収益	-			
⑤その他医業収益	59,726			
(うち他会計負担金)	37,490			
(2) 医業外収益	233,990			
(うち国・都道府県補助金)	77,217			
(うち他会計補助・負担金)	117,092			
(うち長期前受金戻入)	33,966			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	528,269			
2 経常費用	513,982			
(1) 医業費用	500,354			
①職員給与費	323,524	96.9	58.7	89.5
②材料費	38,851	11.6	26.9	13.4
(うち薬品費)	16,340	4.9	14.8	7.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	17,881	5.4	11.7	5.5
③減価償却費	57,128	17.1	8.5	14.0
④経費	78,298	23.4	21.5	46.3
(うち委託料)	36,888	11.0	11.5	22.2
⑤研究研修費	350			
⑥資産減耗費	2,203			
(2) 医業外費用	13,628			
(うち支払利息)	338	0.1	0.9	1.0
(3) 特別損失	14,287			
損益	経常損益	53,959		
	純損益	39,672		
累積欠損金	-			
経常収支比率	110.5		96.5	97.3
医業収支比率	66.7		86.0	60.9
修正医業収支比率	59.3		83.2	56.2
他会計繰入金対経常収益比率	27.2		11.5	35.0
他会計繰入金対医業収益比率	46.3		13.7	59.4
他会計繰入金対総収益比率	27.2		11.5	35.0
実質収益対経常費用比率	80.4		85.4	63.3

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

※特殊診療機能欄 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	24	64.4	61.8	55.5
療養	-	-	-	-
結核	20	7.5	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	44	38.5	33.7	30.3
平均在院日数(一般病床のみ)		20.9	20.1	22.5

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	10,608,179
1 固定資産	7,238,599
(1) 有形固定資産	4,717,843
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	2,519,896
2 流動資産	3,369,580
(1) 現金及び預金	2,770,756
(2) 未収金及び未収収益	542,045
(3) 貸倒引当金(△)	5,816
(4) 貯蔵品	23,890
3 繰延資産	-
負債合計	4,727,320
1 固定負債	2,549,968
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,503,783
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,046,185
(6) リース債務	-
2 流動負債	811,378
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	305,256
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	135,943
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	367,026
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,365,974
(1) 長期前受金	2,558,141
(2) 長期前受金収益化累計額(△)	1,192,167
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)	-
資本合計	5,880,859
1 資本金	3,538,961
2 剰余金	2,341,898
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	2,341,898
負債・資本合計	10,608,179
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(△)	-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

設 立 団 体 の 状 況	
人 口 (人)	
75,783	
決 算 規 模 (千円)	
58,852,685	
標 準 財 政 規 模 (千円)	
30,471,288	
財 政 力 指 数	
0.28	
経 常 収 支 比 率 (%)	
91.7	
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)
	-
	連 結 実 質 赤 字 比 率 (%)
	-
	実 質 公 債 費 比 率 (%)
	9.5
	将 来 負 担 比 率 (%)
	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	175,586	154,582
資本勘定繰入	10,959	7,046
計	186,545	161,628

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名		天草市			
病院名		国民健康保険 天草市立 新和病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,140 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	5	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	15：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床未満		

病床利用率・平均在院日数					(%・日)
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度	
一般	30	85.9	82.9	74.5	
療養	-	-	-	-	
結核	-	-	-	-	
精神	-	-	-	-	
感染症	-	-	-	-	
計	30	85.9	82.9	74.5	
平均在院日数(一般病床のみ)		33.2	28.6	24.2	

貸借対照表					(千円)
区分				決算額	
資産合計				10,608,179	
1 固定資産				7,238,599	
(1) 有形固定資産				4,717,843	
(2) 無形固定資産				860	
(3) 投資その他の資産				2,519,896	
2 流動資産				3,369,580	
(1) 現金及び預金				2,770,756	
(2) 未収金及び未収収益				542,045	
(3) 貸倒引当金(△)				5,816	
(4) 貯蔵品				23,890	
3 繰延資産				-	
負債合計				4,727,320	
1 固定負債				2,549,968	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				1,503,783	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				1,046,185	
(6) リース債務				-	
2 流動負債				811,378	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債				305,256	
(2) その他の企業債				-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金				-	
(4) その他の長期借入金				-	
(5) 引当金				135,943	
(6) リース債務				-	
(7) 一時借入金				-	
(8) 未払金及び未払費用				367,026	
(9) 前受金及び前受収益				-	
3 繰延収益				1,365,974	
(1) 長期前受金				2,558,141	
(2) 長期前受金収益化累計額(△)				1,192,167	
(3) 繰延運営権対価				-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)				-	
(5) 運営権者更新投資				-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)				-	
資本合計				5,880,859	
1 資本金				3,538,961	
2 剰余金				2,341,898	
(1) 資本剰余金				-	
(2) 利益剰余金				2,341,898	
負債・資本合計				10,608,179	
不良債務				-	
実質資金不足額				-	
資本不足額(△)				-	
資本不足額(繰延収益控除後)(△)				-	
備考				当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

損益計算書					(千円・%)
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	494,966				
1 経常収益	494,966				
(1) 医業収益	380,318				
(うち修正医業収益)	348,036				
① 入院収益	178,044				
② 外来収益	149,332				
診療収入計	327,376				
③ 繰延運営権対価収益	-				
④ 運営権者更新投資収益	-				
⑤ その他医業収益	52,942				
(うち他会計負担金)	32,282				
(2) 医業外収益	114,648				
(うち国・都道府県補助金)	-				
(うち他会計補助・負担金)	90,653				
(うち長期前受金戻入)	19,132				
(うち資本費繰入収益)	-				
(3) 特別利益	-				
(うち他会計繰入金)	-				
総費用	613,503				
2 経常費用	613,477				
(1) 医業費用	597,482				
① 職員給与費	445,781	117.2	58.7	89.5	
② 材料費	42,241	11.1	26.9	13.4	
(うち薬品費)	20,597	5.4	14.8	7.2	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,277	3.0	11.7	5.5	
③ 減価償却費	42,573	11.2	8.5	14.0	
④ 経費	66,116	17.4	21.5	46.3	
(うち委託料)	29,247	7.7	11.5	22.2	
⑤ 研究研修費	677				
⑥ 資産減耗費	94				
(2) 医業外費用	15,995				
(うち支払利息)	2,321	0.6	0.9	1.0	
(3) 特別損失	26				
損益	経常損益	-118,511			
	純損益	-118,537			
累積欠損金	187,544				
経常収支比率	80.7		96.5	97.3	
医業収支比率	63.7		86.0	60.9	
修正医業収支比率	58.3		83.2	56.2	
他会計繰入金対経常収益比率	24.8		11.5	35.0	
他会計繰入金対医業収益比率	32.3		13.7	59.4	
他会計繰入金対総収益比率	24.8		11.5	35.0	
実質収益対経常費用比率	60.6		85.4	63.3	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	234,231	122,935
資本勘定繰入	17,059	9,860
計	251,290	132,795

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都 道 府 県 名	
				熊本県	
市町村・組合名		天草市			
病 院 名		河浦病院			
施 設 及 び 業 務 概 況 等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能		訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院		第1種該当	
建物面積	5,328 ㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況		救 輪	
許可公営企業		看護配置		13：1	
DPC対象病院	-	経営形態		直営	
		類似区分		50床以上～100床未満	

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	876,978			
1 経常収益	876,978			
(1) 医業収益	613,585			
(うち修正医業収益)	560,911			
①入院収益	371,945			
②外来収益	155,100			
診療収入計	527,045			
③繰延運営権対価収益	-			
④運営権者更新投資収益	-			
⑤その他医業収益	86,540			
(うち他会計負担金)	52,674			
(2) 医業外収益	263,393			
(うち国・都道府県補助金)	25,723			
(うち他会計補助・負担金)	199,157			
(うち長期前受金戻入)	29,779			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	986,415			
2 経常費用	979,151			
(1) 医業費用	940,449			
①職員給与費	620,040	101.1	58.7	78.7
②材料費	65,839	10.7	26.9	14.5
(うち薬品費)	23,046	3.8	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,009	4.6	11.7	6.1
③減価償却費	65,789	10.7	8.5	11.8
④経費	187,511	30.6	21.5	32.3
(うち委託料)	99,886	16.3	11.5	15.3
⑤研究研修費	682			
⑥資産減耗費	588			
(2) 医業外費用	38,702			
(うち支払利息)	2,413	0.4	0.9	1.1
(3) 特別損失	7,264			
損益	経常損益	-102,173		
	純損益	-109,437		
累積欠損金	-			
経常収支比率	89.6		96.5	96.4
医業収支比率	65.2		86.0	72.4
修正医業収支比率	59.6		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	28.7		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	41.0		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	28.7		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	63.8		85.4	73.0

備考：
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

※特殊診療機能欄 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	26	82.9	82.8	77.0
療養	40	67.4	81.3	74.5
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	66	73.5	81.9	75.5
平均在院日数(一般病床のみ)		22.0	23.0	22.2

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	10,608,179
1 固定資産	7,238,599
(1) 有形固定資産	4,717,843
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	2,519,896
2 流動資産	3,369,580
(1) 現金及び預金	2,770,756
(2) 未収金及び未収収益	542,045
(3) 貸倒引当金(△)	5,816
(4) 貯蔵品	23,890
3 繰延資産	-
負債合計	4,727,320
1 固定負債	2,549,968
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,503,783
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,046,185
(6) リース債務	-
2 流動負債	811,378
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	305,256
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	135,943
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	367,026
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	1,365,974
(1) 長期前受金	2,558,141
(2) 長期前受金収益化累計額(△)	1,192,167
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)	-
資本合計	5,880,859
1 資本金	3,538,961
2 剰余金	2,341,898
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	2,341,898
負債・資本合計	10,608,179
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(△)	-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)	-
備考	

当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

設 立 団 体 の 状 況	
人 口 (人)	
75,783	
決 算 規 模 (千円)	
58,852,685	
標 準 財 政 規 模 (千円)	
30,471,288	
財 政 力 指 数	
0.28	
経 常 収 支 比 率 (%)	
91.7	
健全化 判断比率	実 質 赤 字 比 率 (%)
	-
	連 結 実 質 赤 字 比 率 (%)
	-
	実 質 公 債 費 比 率 (%)
	9.5
	将 来 負 担 比 率 (%)
	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	373,643	251,831
資本勘定繰入	57,022	35,733
計	430,665	287,564

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院						
				熊本県									
市町村・組合名		和水町											
病院名		和水町立病院											
施設及び業務概況等													
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド訓										
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当										
建物面積	5,222㎡	不採算地区中核病院											
診療科数	7	指定病院の状況	救輪										
許可公営企業		看護配置	10：1										
DPC対象病院	-	経営形態	直営										
		類似区分	50床以上～100床未満										
損益計算書				(千円・%)									
区分		決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均								
総収益		1,052,354											
1 経常収益		1,047,619											
(1) 医業収益		778,347											
(うち修正医業収益)		698,130											
①入院収益		449,514											
②外来収益		162,392											
診療収入計		611,906											
③繰延運営権対価収益		-											
④運営権者更新投資収益		-											
⑤その他医業収益		166,441											
(うち他会計負担金)		80,217											
(2) 医業外収益		269,272											
(うち国・都道府県補助金)		129,241											
(うち他会計補助・負担金)		116,607											
(うち長期前受金戻入)		21,749											
(うち資本費繰入収益)		-											
(3) 特別利益		4,735											
(うち他会計繰入金)		-											
総費用		994,511											
2 経常費用		994,511											
(1) 医業費用		959,135											
①職員給与費		593,112	76.2	58.7	78.7								
②材料費		79,536	10.2	26.9	14.5								
(うち薬品費)		40,887	5.3	14.8	7.7								
(うち薬品費以外の医薬材料費)		34,527	4.4	11.7	6.1								
③減価償却費		77,858	10.0	8.5	11.8								
④経費		207,835	26.7	21.5	32.3								
(うち委託料)		129,072	16.6	11.5	15.3								
⑤研究研修費		794											
⑥資産減耗費		-											
(2) 医業外費用		35,376											
(うち支払利息)		3,653	0.5	0.9	1.1								
(3) 特別損失		-											
損益	経常損益	53,108											
	純損益	57,843											
累積欠損金		-											
経常収支比率		105.3		96.5	96.4								
医業収支比率		81.2		86.0	72.4								
修正医業収支比率		72.8		83.2	68.2								
他会計繰入金対経常収益比率		18.8		11.5	24.2								
他会計繰入金対医業収益比率		25.3		13.7	34.4								
他会計繰入金対総収益比率		18.7		11.5	24.2								
実質収益対経常費用比率		85.5		85.4	73.0								
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。													

病床利用率・平均在院日数(%)・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	49	54.0	45.6	33.2
療養	42	53.7	52.6	57.1
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	91	53.9	48.8	44.2
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	18.0	19.0

貸借対照表(千円)	
区分	決算額
資産合計	2,816,790
1 固定資産	777,183
(1) 有形固定資産	777,183
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,039,607
(1) 現金及び預金	1,714,893
(2) 未収金及び未収収益	321,380
(3) 貸倒引当金(△)	680
(4) 貯蔵品	4,014
3 繰延資産	-
負債合計	527,874
1 固定負債	269,507
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	269,507
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
2 流動負債	134,918
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	60,568
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	32,501
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	39,754
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	123,449
(1) 長期前受金	317,342
(2) 長期前受金収益化累計額(△)	193,893
(3) 繰延運営権対価	-
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)	-
(5) 運営権者更新投資	-
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)	-
資本合計	2,288,916
1 資本金	1,662,899
2 剰余金	626,017
(1) 資本金剰余金	6,416
(2) 利益剰余金	619,601
負債・資本合計	2,816,790
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(△)	-
資本不足額(繰延収益控除後)(△)	-
備考	

設立団体の状況		
人口(人)	9,342	
決算規模(千円)	8,609,715	
標準財政規模(千円)	4,450,750	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	94.5	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.3
	将来負担比率(%)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	234,109	196,824
資本勘定繰入	44,621	44,621
計	278,730	241,445

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名	
				熊本県	
市町村・組合名		山都町			
病院名		山都町包括医療センターそよう病院			
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,480㎡	不採算地区中核病院			
診療科数	15	指定病院の状況	救臨へ輪		
許可公営企業		看護配置	10：1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上～100床未満		

※特殊診療機能欄						ド…人間ドック透…人工透析I…ICU・CCU未…NICU・未熟児室訓…運動機能訓練室ガ…ガン(放射線)診療					
※指定病院の状況欄						救…救急告示病院臨…臨床研修病院が…がん診療連携拠点病院感…感染症指定医療機関へ…へき地医療拠点病院災…災害拠点病院					
地…地域医療支援病院						特…特定機能病院輪…病院群輪番制病院					

病床利用率・平均在院日数(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	57	62.9	49.4	51.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	57	62.9	49.4	51.3
平均在院日数(一般病床のみ)		18.6	17.0	16.3

貸借対照表(千円)				
区分		決算額		
資産合計		2,815,197		
1 固定資産		1,112,000		
(1) 有形固定資産		1,112,000		
(2) 無形固定資産		-		
(3) 投資その他の資産		-		
2 流動資産		1,703,197		
(1) 現金及び預金		1,527,246		
(2) 未収金及び未収収益		168,177		
(3) 貸倒引当金(△)		-		
(4) 貯蔵品		7,774		
3 繰延資産		-		
負債合計		1,080,793		
1 固定負債		861,997		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		845,102		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		16,895		
(6) リース債務		-		
2 流動負債		130,314		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		44,164		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		37,711		
(6) リース債務		-		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		48,321		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		88,482		
(1) 長期前受金		379,787		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		291,305		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		1,734,404		
1 資本金		949,626		
2 剰余金		784,778		
(1) 資本剰余金		84,468		
(2) 利益剰余金		700,310		
負債・資本合計		2,815,197		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額(△)		-		
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-		
備考				

損益計算書(千円・％)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,139,248			
1 経常収益	1,087,454			
(1) 医業収益	860,920			
(うち修正医業収益)	792,376			
① 入院収益	384,823			
② 外来収益	386,595			
診療収入計	771,418			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	89,502			
(うち他会計負担金)	68,544			
(2) 医業外収益	226,534			
(うち国・都道府県補助金)	73,297			
(うち他会計補助・負担金)	107,265			
(うち長期前受金戻入)	14,022			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	51,794			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,054,618			
2 経常費用	1,052,620			
(1) 医業費用	987,875			
① 職員給与費	543,911	63.2	58.7	78.7
② 材料費	113,220	13.2	26.9	14.5
(うち薬品費)	49,596	5.8	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	55,301	6.4	11.7	6.1
③ 減価償却費	62,698	7.3	8.5	11.8
④ 経費	266,403	30.9	21.5	32.3
(うち委託料)	111,363	12.9	11.5	15.3
⑤ 研究研修費	951			
⑥ 資産減耗費	692			
(2) 医業外費用	64,745			
(うち支払利息)	9,588	1.1	0.9	1.1
(3) 特別損失	1,998			
損益	経常損益	34,834		
	純損益	84,630		
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.3		96.5	96.4
医業収支比率	87.1		86.0	72.4
修正医業収支比率	80.2		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	16.2		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	20.4		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	15.4		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	86.6		85.4	73.0

備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。		
---	--	--

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	223,076	175,809
資本勘定繰入	24,191	24,191
計	247,267	200,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

備考：

・修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。

・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。

・「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院					
				熊本県								
市町村・組合名		小国郷公立病院組合										
病院名		小国公立病院										
施設及び業務概況等												
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド訓									
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当									
建物面積	4,387㎡	不採算地区中核病院										
診療科数	14	指定病院の状況	救臨輪									
許可公営企業		看護配置	10：1									
DPC対象病院	-	経営形態	直営									
		類似区分	50床以上～100床未満									

病床利用率・平均在院日数 (%)・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度
一般	73	60.1	51.6	47.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	73	60.1	51.6	47.5
平均在院日数(一般病床のみ)		11.3	7.1	6.9

貸借対照表 (千円)				
区分		決算額		
資産合計		2,458,095		
1 固定資産		971,045		
(1) 有形固定資産		888,612		
(2) 無形固定資産		18,655		
(3) 投資その他の資産		63,778		
2 流動資産		1,487,050		
(1) 現金及び預金		1,104,338		
(2) 未収金及び未収収益		374,714		
(3) 貸倒引当金(△)		-		
(4) 貯蔵品		7,998		
3 繰延資産		-		
負債合計		476,005		
1 固定負債		69,258		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		58,373		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		1,532		
(6) リース債務		9,353		
2 流動負債		109,142		
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		26,394		
(2) その他の企業債		-		
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-		
(4) その他の長期借入金		-		
(5) 引当金		58,966		
(6) リース債務		3,491		
(7) 一時借入金		-		
(8) 未払金及び未払費用		12,632		
(9) 前受金及び前受収益		-		
3 繰延収益		297,605		
(1) 長期前受金		780,589		
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		482,984		
(3) 繰延運営権対価		-		
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-		
(5) 運営権者更新投資		-		
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-		
資本合計		1,982,090		
1 資本金		1,624,534		
2 剰余金		357,556		
(1) 資本剰余金		162,845		
(2) 利益剰余金		194,711		
負債・資本合計		2,458,095		
不良債務		-		
実質資金不足額		-		
資本不足額(△)		-		
資本不足額(繰延収益控除後)(△)		-		
備考				

他会計からの繰入状況 (千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	248,708	251,712
資本勘定繰入	32,627	57,428
計	281,335	309,140

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：	
・修正医業収益とは、医業収益から その他医業収益のうちの他会計負担金を 除いたもので、修正医業収支比率とは、 修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。	
・実質収益とは、医業収益からその他医業収益の うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から 他会計補助・負担金を除いたものの合計で、 実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に 占める割合をいう。	
・「不良債務額」、「不良債務比率」、 「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、 「健全化法上の資金不足額」、 「健全化法上の資金不足比率」、 「地財法上の資金不足額」、 「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で 算出している。	
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の 財政構造の弾力性を判断するための指標で、 人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に 支出される経費(経常的経費)に充当された 一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする 毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、 減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債 の合計額に占める割合をいう。	

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,910,349			
1 経常収益	1,910,349			
(1) 医業収益	1,116,886			
(うち修正医業収益)	1,034,563			
① 入院収益	645,368			
② 外来収益	330,541			
診療収入計	975,909			
③ 繰延運営権対価収益	-			
④ 運営権者更新投資収益	-			
⑤ その他医業収益	140,977			
(うち他会計負担金)	82,323			
(2) 医業外収益	793,463			
(うち国・都道府県補助金)	229,947			
(うち他会計補助・負担金)	169,389			
(うち長期前受金戻入)	74,675			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,674,910			
2 経常費用	1,674,423			
(1) 医業費用	1,285,605			
① 職員給与費	713,795	63.9	58.7	78.7
② 材料費	128,805	11.5	26.9	14.5
(うち薬品費)	77,957	7.0	14.8	7.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	40,230	3.6	11.7	6.1
③ 減価償却費	56,309	5.0	8.5	11.8
④ 経費	371,816	33.3	21.5	32.3
(うち委託料)	131,445	11.8	11.5	15.3
⑤ 研究研修費	3,028			
⑥ 資産減耗費	11,852			
(2) 医業外費用	388,818			
(うち支払利息)	443	-	0.9	1.1
(3) 特別損失	487			
損益	経常損益	235,926		
	純損益	235,439		
累積欠損金	-			
経常収支比率	114.1		96.5	96.4
医業収支比率	86.9		86.0	72.4
修正医業収支比率	80.5		83.2	68.2
他会計繰入金対経常収益比率	13.2		11.5	24.2
他会計繰入金対医業収益比率	22.5		13.7	34.4
他会計繰入金対総収益比率	13.2		11.5	24.2
実質収益対経常費用比率	99.1		85.4	73.0

備考：	
「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。	

設 立 団 体 の 状 況		
人 口 (人)		-
決 算 規 模 (千円)		-
標 準 財 政 規 模 (千円)		-
財 政 力 指 数		-
経 常 収 支 比 率 (%)		-
健全化	実 質 赤 字 比 率 (%)	-
	連 結 実 質 赤 字 比 率 (%)	-
判断比率	実 質 公 債 費 比 率 (%)	-
	将 来 負 担 比 率 (%)	-

他 会 計 か ら の 繰 入 状 況 (千円)		
区 分	基 準 額	実 繰 入 額
収 益 勘 定 繰 入	248,708	251,712
資 本 勘 定 繰 入	32,627	57,428
計	281,335	309,140

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不 良 債 務 額 (千円)	不 良 債 務 比 率 (%)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資 金 不 足 等 の 状 況	
累 積 欠 損 金 比 率 (%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 額 (千円)	-
地 財 法 上 の 資 金 不 足 比 率 (%)	-

- 備考：
- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 - 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
 - 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
 - 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況(令和5年度)				都道府県名		※特殊診療機能欄 ※指定病院の状況欄	ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院											
				熊本県														
市町村・組合名		球磨郡公立多良木病院企業団																
病院名		多良木病院																
施設及び業務概況等																		
法適用区分		条例全部	特殊診療機能	ド透訓														
病院区分		一般病院	不採算地区病院															
建物面積		17,337㎡	不採算地区中核病院	第1種該当														
診療科数		16	指定病院の状況	救臨へ輪														
許可公営企業			看護配置	10：1														
DPC対象病院		対象	経営形態	直営														
			類似区分	100床以上～200床未満														
損益計算書						(千円・％)												
区分			決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均												
総収益			5,017,918															
1 経常収益			5,009,111															
(1) 医業収益			3,506,487															
(うち修正医業収益)			3,446,487															
① 入院収益			2,278,627															
② 外来収益			997,838															
診療収入計			3,276,465															
③ 繰延運営権対価収益			-															
④ 運営権者更新投資収益			-															
⑤ その他医業収益			230,022															
(うち他会計負担金)			60,000															
(2) 医業外収益			1,502,624															
(うち国・都道府県補助金)			156,472															
(うち他会計補助・負担金)			241,537															
(うち長期前受金戻入)			90,992															
(うち資本費繰入収益)			54,000															
(3) 特別利益			8,807															
(うち他会計繰入金)			-															
総費用			4,516,606															
2 経常費用			4,514,680															
(1) 医業費用			3,458,720															
① 職員給与費			1,967,392	56.1	58.7	67.7												
② 材料費			460,472	13.1	26.9	18.3												
(うち薬品費)			195,323	5.6	14.8	8.6												
(うち薬品費以外の医薬材料費)			230,493	6.6	11.7	9.1												
③ 減価償却費			285,180	8.1	8.5	10.3												
④ 経費			720,561	20.5	21.5	29.4												
(うち委託料)			197,025	5.6	11.5	13.6												
⑤ 研究研修費			7,708															
⑥ 資産減耗費			17,407															
(2) 医業外費用			1,055,960															
(うち支払利息)			19,417	0.6	0.9	1.1												
(3) 特別損失			1,926															
損益	経常損益		494,431															
	純損益		501,312															
累積欠損金			-															
経常収支比率			111.0		96.5	95.4												
医業収支比率			101.4		86.0	79.1												
修正医業収支比率			99.6		83.2	74.9												
他会計繰入金対経常収益比率			6.0		11.5	17.0												
他会計繰入金対医業収益比率			8.6		13.7	21.8												
他会計繰入金対総収益比率			6.0		11.5	17.1												
実質収益対経常費用比率			104.3		85.4	79.2												
備考： 「類似平均」については類似区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。																		

病床利用率・平均在院日数					(％・日)				
区分	病床数	令和5年度	令和4年度	令和3年度					
一般	183	76.1	79.4	75.9					
療養	-	-	-	-					
結核	-	-	-	-					
精神	-	-	-	-					
感染症	-	-	-	-					
計	183	76.1	79.4	75.9					
平均在院日数(一般病床のみ)		16.6	16.2	16.2					

貸借対照表		(千円)	
区分		決算額	
資産合計		9,451,621	
1 固定資産		5,217,899	
(1) 有形固定資産		3,834,960	
(2) 無形固定資産		-	
(3) 投資その他の資産		1,382,939	
2 流動資産		4,233,722	
(1) 現金及び預金		3,443,989	
(2) 未収金及び未収収益		822,884	
(3) 貸倒引当金(△)		50,288	
(4) 貯蔵品		17,137	
3 繰延資産		-	
負債合計		2,732,624	
1 固定負債		1,136,540	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		1,136,540	
(2) その他の企業債		-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-	
(4) その他の長期借入金		-	
(5) 引当金		-	
(6) リース債務		-	
2 流動負債		616,896	
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債		127,684	
(2) その他の企業債		-	
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金		-	
(4) その他の長期借入金		-	
(5) 引当金		155,010	
(6) リース債務		-	
(7) 一時借入金		-	
(8) 未払金及び未払費用		310,770	
(9) 前受金及び前受収益		-	
3 繰延収益		979,188	
(1) 長期前受金		2,242,805	
(2) 長期前受金収益化累計額(△)		1,263,617	
(3) 繰延運営権対価		-	
(4) 繰延運営権対価収益化累計額(△)		-	
(5) 運営権者更新投資		-	
(6) 運営権者更新投資収益化累計額(△)		-	
資本合計		6,718,997	
1 資本金		2,647,262	
2 剰余金		4,117,901	
(1) 資本剰余金		-	
(2) 利益剰余金		4,117,901	
負債・資本合計		9,451,621	
不良債務		-	
実質資金不足額		-	
資本不足額(△)		-	
資本不足額（繰延収益控除後）(△)		-	
備考			

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	-	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(％)	-	
健全化	実質赤字比率(％)	-
	連結実質赤字比率(％)	-
判断比率	実質公債費比率(％)	-
	将来負担比率(％)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	459,822	301,537
資本勘定繰入	211,320	91,000
計	671,142	392,537

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(％)
令和5年度	-	-
令和4年度	-	-
令和3年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(％)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(％)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(％)	-

備考：

- 修正医業収益とは、医業収益から
その他医業収益のうちの他会計負担金を
除いたもので、修正医業収支比率とは、
修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
- 実質収益とは、医業収益からその他医業収益の
うちの他会計負担金を除いたものと医業外収益から
他会計補助・負担金を除いたものの合計で、
実質収益対経常費用比率とは、実質収益の経常費用に
占める割合をいう。
- 「不良債務額」、「不良債務比率」、
「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、
「健全化法上の資金不足額」、
「健全化法上の資金不足比率」、
「地財法上の資金不足額」、
「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で
算出している。
- 設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の
財政構造の弾力性を判断するための指標で、
人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に
支出される経費(経常的経費)に充当された
一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする
毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、
減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債
の合計額に占める割合をいう。